

# 第 128 号

発行日  
2026. 1.28

# Super Highway

J R 東労組バス関東本部



J R 東労組ホームページ

## 宇都宮支店の今後について

1月27日10時より東京駅会議室において、団体交渉を行ないました。冒頭、標記の件について説明がありました。

昨日、全ての行政とのやり取りが終わったので、別紙のとおり社員のみなさんへを発出しました。従業員は土浦へ1人、あとは西那須野、佐野への転勤になる。高速代特例は佐野だけになる、これからは組合員の声などがあたら上げて欲しい。との説明がなされました。ライトレールの影響かと問うと、ほぼライトレールの影響で会社からの持ち出しが何千万円にもなる。ライトレール開業により運行系統を変え、大きなバスターミナルを作ったもののそれでも想定よりも乗客が居なかった。また今後、支店間の業務量調整を行うとしました。

宇都宮支店で運行する一般路線バスに関して、宇都宮ライトレール開業以降、バス運行により赤字が生じることから沿線自治体より補助金を受けながら運行を維持してきました。しかしながら、その後も赤字の増加は避けられず一部の補助金交付が終了したため、水都西線（作新学院前～茂木駅）を2025年10月1日付で廃止しました。

残る4路線「市塙・赤羽工業団地線（花王線）」「清原工業団地内循環線」「清原台・ゆいの杜循環線」「祖陽が丘団地循環線」についても、赤字額に対する満額支援を沿線自治体に求めていましたが、いずれの自治体も困難との回答でした。この状況でバス運行を継続すると当社の赤字額がさらに増加し事業運営の継続が困難となることから、沿線自治体の地域公共交通会議にて路線バスの存廃を協議した結果、廃止に対して既に合意または合意予定となっています。

これにより、宇都宮支店で運行する路線バスはすべて廃止となることから、2026年4月1日をもって宇都宮支店を廃止する方針となりました。

永く宇都宮支店の安全・安定輸送を実施してきた社員のみなさんへ、これまでの取組みに深く感謝申し上げるとともに、2026年4月以降の新たな配属先においても、これまで同様に業務にまい進いただきますようお願い申し上げます。

【下図】宇都宮支店路線図

【凡例】

実線：今回廃止手続き路線、破線：既廃止路線、二重線：宇都宮ライトレール



## J R バス 関東で働く仲間を一つに！